

令和7年度学校案内

# 静岡県立富岳館高等学校

SHIZUOKA PREFECTURAL FUGAKUKAN HIGH SCHOOL

2025

一人ひとりが主人公

# 富岳館高等学校

創立125周年を迎える歴史と伝統ある学校です

本校は、明治33（1900）年、富士農林学校として設立され、富士農学校、大宮農学校、富士宮農学校、昭和23年に静岡県立富士宮農業高等学校と改称、長く農業専門高校として地域の発展に寄与してきました。社会の変化と時代の要請に応じて、平成14（2002）年、総合学科に改編して、富岳館高等学校となり、本年24年目を迎えました。

地域社会で活躍できる高い規範意識を持ち、確かな学力と応用力、実践力を持つ生徒を育成しています。

また、キャリア教育、探究学習を充実させ、一人ひとりに応じた進路希望を実現させ、たくましく生きる力や豊かな人間性を育てています。

## 校章

日本の象徴富士山と  
稲と稲穂をデザイン  
したものです



## 校歌

**校訓**

誠 実 勤 勉  
—真剣に努力しよう—  
明 朗 自 治  
—明るい学校生活を送ろう—  
礼 讓 真 美  
—お互い尊敬しよう—



## 恵まれた環境・充実した施設



中庭



農場



工業実習棟・製図室



情報処理室2



介護実習室



調理室

『可能性の扉を開く鍵』がきっと見つかる

# 富岳館の7系列

興味・関心や進路希望に合わせた科目選択の目安となるように、関連のある科目をまとめたグループを「系列」と呼んでいます。

1年次に総合学科の必修科目である『産業社会と人間』で、「自分を知る」「学校を知る」「社会を知る」をテーマに、様々な体験学習、調査研究と発表、外部講師による職業講話などを通じて、勤労観や職業観を養い、自分の在り方生き方を探求します。また、全系列の体験学習を行い、自分の希望進路に応じて、2年進級時に1つの系列に所属します。(系列にとらわれず、科目を自由に選択できる枠も設置されています。)



## 〔人文科学系列〕

文系科目を中心に学習します。日本や世界の言語・文化等についての理解を深め、グローバル化の進む現代社会において、異なる文化や背景を持つ人々と共生できるコミュニケーション能力を身につけた人材の育成を目指します。

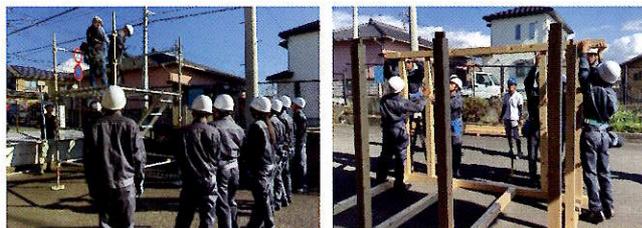


岡部好誠さん  
(富士宮市立大富士中学校出身)

人文科学系列では、社会・英語・古典など文系科目を重点的に学習します。SDTの授業は、自分たちでテーマを設定して、グループで調査・発表する探究活動が中心です。また、企業と連携して活動を行ったり、外国人講師をお招きしてお話を伺ったりすることで、視野を広げることができます。実際に、県庁で異文化理解のために働いているブラジル人の方に、ブラジルの社会、文化について講演していただきました。ポルトガル語の挨拶や言葉の特徴も教えていただき、実際に使ってみることで、遠い国が少し近くなったように感じました。このような活動を通じて、人前で話すスキルを磨き、変化の激しい社会や世界の問題への理解を深め、新しい時代を生き抜くための力を身につけられ、進学・就職のどちらにも対応できるという点が、この系列の最大の強みです。

## 〔工業テクノロジー系列〕

工業分野に関する知識と技術を身に付け、各分野に関する課題を発見し、合理的かつ創造的に解決する力の育成を目指します。また、職業人として必要な人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、地域産業の振興や社会貢献に主体的かつ協動的に取り組む態度の育成を目指します。



平柳里奈さん  
(富士市立須津中学校出身)

工業テクノロジー系列は、昨年度から、電子機械と建築のコース分けがなくなり、幅広く工業を学ぶようになりました。実習では、ドローンの操作や型枠製作、製図など、実践的な技術を習得しています。座学では、専門用語を覚え、機械や電気、構造力学の計算をするなど、多くの知識を蓄えています。更に、系列内で様々な資格取得に取り組んでいます。これら工業の学びを通して、仲間との絆を深め、共に夢に向かって日々努力をしています。

## 〔情報ビジネス系列〕

商業科目を中心に学習し、簿記会計を学ぶことによる会計活用能力、文書の作成や表グラフの作成・分析による情報活用能力、ビジネスマナー、コミュニケーション能力、マーケティングの学習によるソーシャルイノベーション(社会をより良い方向へ変えていく)・アントレプレナーシップ(起業家精神)等を身につけます。ビジネスの視点で社会を見つめるとともに、地域に貢献できる人材の育成を目指します。

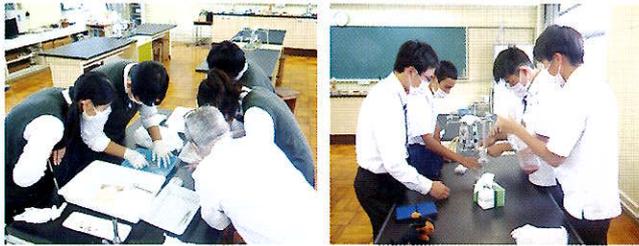


望月煌騎さん  
(富士市立富士川第一中学校出身)

情報ビジネス系列では、商業科目を中心に学び、簿記や情報処理、電卓などの検定取得に向けて、積極的に取り組んでいます。社会に活かせるようなビジネスの知識やマナー技術を授業を通して身に付けていきます。実際にビジネスプランを立てたり、マーケティングを学んだりすることで、ビジネスの視点から社会への理解を深めることができます。私も自分の進路実現を目指し、定期試験や検定などの勉強に日々励んでいます。

## 〔自然科学系列〕

理系科目を重点に学習します。科学的な探究、観察、実験などの協働活動を通じてコミュニケーション能力を身につけるとともに、基本的な自然科学の知識や思考力を養い、自ら課題を発見しその解決の方策を積極的に考え、自己の考えや得られた成果を分かり易く論理的に伝えることのできる人材の育成を目指します。



城田 稀丸 さん  
(富士市立大淵中学校出身)

自然科学系列では、理系科目を中心に日々勉強に取り組んでいます。主に、医療・看護系、理系の学校への進学を考えている人が集まり、熱心に勉強に励んでいます。SDTでの探究活動では、実験をしたり、インターネットを利用し調べ物をしたりしています。そのため、自ら考えて行動する主体性の力や、集団やグループで1つの課題について探究し解決する力がつきます。1人1人が将来の夢に向けて、日々真面目に、時に楽しく活動しています。

## 〔生物生命系列〕

「農」や「食」に関する地域と連携した学びを通じて、農業の基本的な知識や技術を身につけるとともに、主体的に課題を解決し、自己の意見を表現・提案できる力を養います。また、経営者の高齢化や後継者不足などが課題となっている現代社会において、地域の農業を活性化させ、地域を力強く支える人材の育成を目指します。

### 【植物コース】

野菜の学習を中心に行い、様々な植物分野の進路に幅広く対応していくとともに、自ら進んで行動を起こすことのできる人材の育成を目指します。



### 【動物コース】

畜産の学習を中心に行い、畜産や動物分野において地域貢献できる人材の育成を目指します。



増田 龍 さん  
(富士市立吉原北中学校出身)

生物生命系列は動物コースと植物コースの2つに分かれており、動物コースでは畜舎での動物の管理実習や座学を通し、動物の体や生理的特徴などの様々な知識を身につけていきます。植物コースでは野菜の栽培や販売実習、座学を通して植物の生理的特徴や病害虫、植物へ使用する農薬等について学んでいます。それぞれのコースで動物・植物について専門的に学び、一人ひとりが異なる将来の夢に向けて、日々意欲的に活動しています。

## 〔こども地域福祉系列〕

家庭科・福祉科の科目を中心に学習し、将来、生活産業の分野で地域社会に貢献できる人材の育成を目指します。

【こどもコース】保育・被服・食物分野等を学習し、将来の保育士や栄養士・調理師等として活躍する人材の土台を育成します。

【福祉コース】高齢者介護・障がい者福祉分野等を学習し、将来福祉職として活躍する人材の土台を育成します。



田中 なな さん  
(富士市立富士中学校出身)

こども地域福祉系列は、こどもコースと福祉コースに分かれ、「人から学ぶ」をテーマにそれぞれ専門分野の勉強に励んでいます。私は、卒業後進学し保育士になることを目指しているため、こどもコースに所属しています。こどもコースの学習では、座学だけでなく、童謡手袋やオリジナル絵本の制作・発表を通して、表現力や想像力が身につきました。また、学んだことを活かして保育施設での実習や文化祭などで子どもとの触れ合いも行っています。子どもと関わる際には、子どもの視点で物事を考えるように意識しています。地域の人や子ども達と関わることで、コミュニケーション能力も身についたと感じています。多くの子ども達やその周囲の人々を笑顔にできるような保育士を目指して、これからも頑張っていきたいと思っています。

## 〔キャリア教養系列〕

大きく変化する社会に対応するためには、今まで求められてきた能力や資質では対応できません。また、地元地域を持続・発展させていくためにも、高校生の立場から問題や課題を自分ごととして取り組む意識・態度を育成していかなければなりません。キャリア教養系列では、課題解決型学習や探究型学習に取り組み、生徒それぞれの未来を実現し、生きる力を育成します。



渡邊 脩 さん  
(富士宮市立富士根南中学校出身)

キャリア教養系列では、地域振興を主題に探究活動を行っています。「社会教養」「基礎教養」「SDT」の授業では、グループワークを中心に授業を進めていきます。その際にテーマごとに、様々な人達とメンバーになり、誰と同じグループになるかわからないので、新鮮な気持ちで授業に臨むことができます。また付箋を使って、自分の考えを自由に記入し、それをワークシートに張り付けて、話し合いを進めていくことが多く、とてもユニークな意見が出てきて、楽しく意見交換ができています。